

学校教育目標 「『高くかかげよ』～夢と希望を抱き、仲間とともに、高め合う子どもの育成～」

a ミッション 小中連携の充実による、尾道版「学びの変革」リーディング校としての生徒の主体的な取組の推進と発信
 a ビジョン ○生徒が誇りに感じる学校
 ○教職員一人一人の知恵と力が、最大限に発揮される学校
 ○組織的・機能的な学校運営体制が確立している学校

尾道市立日比崎中学校

評価計画					自己評価					学校関係者評価			改善計画	
b 中期経営目標	c 短期経営目標	d 目標達成のための方策	e 評価指標	f 目標値	7月	1月	h 達成度	i 評価	j 結果と課題の説明	k 二次評価			l コメント	m 改善案
					g 達成値	g 達成値				イ	ロ	ハ		
高くかかげよ、夢と希望を抱き、仲間とともに高め合う子どもの育成	(確かな学力)「小中連携と思考を深める学び合い」を通して主体的に課題を発見し解決できる力を育成する。	主体的な学びを促す「思考を深める学び合い」を通じた活用力の向上	○日比崎中探究学習スタイルに基づいた授業の実施 「基礎・基本」定着状況調査 生徒質問紙調査 「課題発見・解決学習」にかかわる項目 探究授業満足度【生徒アンケート】	県平均+10P 85%	未発表 93%		108%	A	・教員の授業の工夫について、生徒は肯定的に評価(98%)しており、授業満足度も高い。今後も現状を維持できるよう取り組む。	3			・評価します。 ・現状を維持? まだまだ上を目指しては。 ・素敵な授業展開で、楽しく学ぶ習慣が身に付くと幸せ。	・9月の授業公開や、11月の広島県中学校特別活動研究大会を通して、日比崎中探究学習スタイルに基づいた授業の事例をさらに積み重ね、主体的に課題を発見し解決できる力の育成を目指す。
		各種調査の平均通過率の向上	○探究学習の推進 繰り返し学習の徹底 平均通過率【市標準学力調査】 【全国学力・学習状況調査】 【英語能力判定テスト】	対比110% 3級以上50%	対比105% 未発表 3級以上67%(3年生)		95% 134%	B	・4月に実施した「市標準学力調査」の結果は、4教科合計で、市内平均を105%上回った。 ・3年生の「全国学力・学習状況調査」については、広島県及び全国の結果が出ていない。 ・英語能力判定テストについては、3年生105名が受験し、英検級レベル別人数分布において3級50名、準2級20名という結果だった。	3		・英語能力判定テストも大切だと思いますが、小中連携という特徴があるので、英語検定テストを自校で受検できる環境があれば良いと思う。 ・成果を積み重ねての学力アップは、定着も強いと考えられます。	・英語検定は年3回実施しており、2学期3学期も本校で実施する予定である。 ・各種調査の結果に基づき、学力定着の実態把握と結果を踏まえた指導の改善の取組を進めていく。	
	(豊かな心)「特別活動・道徳教育・総合的な学習の時間」を通して主体的に仲間とともに高め合う力を育成する。	特別な教科道徳の指導と評価の充実	○日比崎中道徳授業スタイルでの授業実施 ○自己肯定感・自己有用感の向上 授業満足度【生徒アンケート】 生活実態調査【生徒アンケート】	85%	95%		111%	B	・「道徳の授業に満足していますか」に95%の生徒が肯定的な評価をしている。しっかり考え、互いの意見を認め深め合うことができているからだと考ええる。 ・生徒生活質問紙「先生や友達から頼りにされたり、クラスの役に立つことがある」に83%が肯定的な評価をしている。達成感を感じているが自己肯定感につながっていない。クラスや学年の生徒の前でしっかり褒める場を増やす必要がある。	3		・評価します。 ・道徳教育は外部の社会人の話も多く聞けると良いと考えます。 ・100%を目指して。	・道徳の校内研修を活かし、学年内で中心発問等を練り取り組んでいく。 ・文化祭での取組で褒める場面を増やし、生徒同士のつながりを深めていく。	
	集団づくり(話し合い活動)を通じた合意形成力の育成	○学級経営の充実 ○委員会活動・学校行事・市内体験行事におけるリーダーの育成 学級満足度【生徒アンケート】 学校生活満足度【生徒アンケート】	85%	91%		107%	A	・生徒生活質問紙の「クラスは居心地が良い」で91%が肯定的な評価をしている。また「担任の先生とうまくいっている」では96%が肯定的な評価をしている。心に寄り添った指導の成果だと考えられる。 ・生徒生活質問紙の「みんなで何かに取り組む、やって良かったと感じることがある」で96%が肯定的な評価をしている。行事や日々の活動を通して達成感を感じている生徒が多くいると考えられる。	3		・評価します。 ・体験も大きな学びとを得るので、先生方のフォローも貴重です。 ・100%を目指して。	・引き続き心に寄り添った生徒指導に取り組んでいく。 ・日々の活動や文化祭での取組を通して自己肯定感を高めていけるように、仕組んでいく。		
(信頼される学校)主体的で感動・涙・歌声・笑顔あふれる教育活動を通して地域からの信頼を向上する	主体的で感動と涙と歌声と笑顔あふれる行事の創造を通じた保護者・地域からの信頼向上	○行事の精選、綿密な行事計画、行事での生徒の育成 行事満足度【生徒・保護者アンケート】	90%	生徒98% 保護者97%		108%	A	・今回は体育大会についてアンケートをとった。1年生は98%、2年生は100%、3年生は97%の肯定的評価であった。3年生がリーダーとして後輩を引っ張っていった体育大会なので3年生の満足感を高めるような指導をしていきたい。 ・1年生の保護者は97%、2年生の保護者は98%、3年生の保護者は96%の肯定的な評価であった。2学期の文化祭の取組ではさらに肯定的な評価を増やしていきたい。	3		・100%を目指して。 ・企画→実行→振り返りから、学びをぜひ! ・評価します。	・文化祭への取組で、さらに生徒の資質能力とリーダーを育成し、学年・学校全体を高めていく。 ・文化祭の事前事後に話し合い活動を計画し、合意形成能力を育成し、集団づくりを進める。		
	学校教育活動(主体性・感動・涙・歌声・笑顔)の発信を通じた保護者・地域からの信頼向上	○HPの定期更新、学校だより、学年通信、学級通信の定期発行及び学校行事への招待 学校評価アンケート【保護者用】	90%	96%		106%	A	・日比崎中学校は学校の様子を積極的に伝えようとしているという項目については97%、日比崎中学校は授業や行事などを積極的に公開しているという項目については96%、生徒が安心して生活できる学校だと思えるについては96%地域・保護者の理解と信頼を得ているについては93%の肯定的評価であった。	3		・100%を目指して。 ・今後も、積極的な更新を望む。 ・地域との交流もこの調子で引き続きよろしくお願い申し上げます。	・進路学習を1年生は1学期最後に生徒へ行ったが、2学期は1・2年生共に生徒、保護者へ行う。 ・学年通信を積極的に発行する。		

【自己評価 評価】
 A: 100≦(目標達成)
 C: 60≦(もう少し) < 80
 B: 80≦(ほぼ達成) < 100
 D: (できていない) < 60
 【外部評価】 イ: 自己評価は適正である。ロ: 自己評価は適正でない。 ハ: わからない。

様式2

方策進行管理シート

令和元年度 尾道市立日比崎中学校

	目標達成のための方策	活動	4月	5月	6月	7月	活動達成度	方策達成度	取組評価
			目標数	目標数	目標数	目標数			
			達成数	達成数	達成数	達成数			
確かな学力の向上	日比崎中探究学習スタイルに基づいた授業の実施	「基礎・基本」定着状況調査生徒質問紙調査 「課題発見・解決学習」にかかわる項目	県平均+10P				100%	100%	A
			県平均+22P						
		探究授業満足度生徒アンケート実施	85%						
			93%						
	探求学習の推進 繰り返し学習の徹底	市標準学力調査	110%						
			105%						
		全国学力・学習状況調査	110%						
			111%						
英語能力判定テスト	3級以上50%								
	3年生67% 1・2年生未実施								
豊かな心の育成	日比崎中道徳授業スタイルでの授業実施	授業満足度生徒アンケートの実施	85%				100%	100%	A
			95%						
		自己肯定感・自己有用感の向上	85%						
	83%								
	学級経営の充実	学級満足度生徒アンケートの実施	85%						
			91%						
委員会活動・学校行事・市内体験行事におけるリーダーの育成	学校生活満足度生徒アンケートの実施	85%							
		96%							
信頼される学校	行事の精選，綿密な行事計画，行事での生徒の育成	行事満足度生徒・保護者アンケートの実施	90%				100%	100%	A
			98%						
	HPの定期更新，学校だより，学年通信，学級通信の定期発行及び学校行事への招待	学校評価保護者アンケートの実施	90%						
			96%						

【取組評価】 A:100≦(目標達成) B:80≦(ほぼ達成)<100 C:60≦(もう少し)<80 D:(できていない)<60